



深北緑地の水鳥たち

●市民のみなさんと議会をむすぶ●

だいとうし 議会だより

21世紀、さらに住みよいまちづくりを

12月
定例会号

No.4

平成13年(2001年)2月1日発行 編集・発行/大東市議会
〒574-8555 大東市谷川1-1-1
TEL.072-872-2181(代)・072-870-0763(ダイヤルイン)
FAX. 072-872-3820

CONTENTS

12月定例会のあらまし……………2~3
一般質問……………4~7
議案の審議結果……………8



**会議録が
ご覧になれます**

ホームページ(アドレス)
<http://www.city.daito.osaka.jp/>

市民に開かれた議会を目指し、
委員会の公開、インターネットによる
会議録の公開など積極的に
取り組んでいます。

学校給食の調理を民間委託



小学校給食調理

11年度各会計決算を認定

平成12年12月8日の本会議で、平成11年度一般会計と各特別会計決算について、一般会計および企業会計等の両決算審査特別委員会委員長から審査結果の報告を受け、採決の結果、いずれも全員賛成で認定されました。

一般会計の決算概要は歳入総額39億1,040万円、歳出総額39億7,400万円で、形式収支額は1億630万円の黒字でしたが、翌年度へ繰越すべき財源や前年度からの繰り越し金を差し引くと、1億3,990万円の単年度赤字となっています。不況による市税収入の5.5%の減少や人件費の増などで市の財政構造の弾力性を示す経常収支比率が50%増加の106.5%になり、極めて厳しい状況にあります。

また、特別会計のうち、国民健康保険特別会計では平成6年度から単年度赤字が続ぎ、収納率も年々低下し、83.8%まで落ち込み、累積で7億2,490万円の赤字となり、憂慮すべき状態が続ぎ、収納率向上など事業の健全化の一層の努力が望まれています。

* 経常収支比率
通常都市において75%が適正な水準といわれ、高くなるほど硬直化している。

2億5,210万円の補正予算を可決

今回の補正では、学校給食業務のうち調理員の退職数に應じての調理業務の民間委託化や放課後児童健全育成事業の全小学校区での実施関係の予算が大きな論議になりました。

給食調理業務の民間委託では、安全性の確保、委託先調理員への指導性の確保、教育の一環としての位置づけなどの指摘に対し、「民間の活力を活用するものであり、契約仕様において安全性や指導性の確保はでき、単に調理業務の委託のみをとらえ、教育の側面が損なわれるものではない」との答弁がありました。

また、放課後児童健全育成事業では、設置場所が校舎の2階3階になる小学校があることや指導体制などの指摘に対し、「公平の原則に照らし早期に全小学校区での実施が大切である」との答弁がなされました。（深野北・諸福小学校区は児童センターでの実施）

一般会計の主なものは
平成13年度から給食調理業務の民間委託と保温性・耐久性に優れた強化磁器製食器への変更を予定している南郷小学校と住道南小学校が必要となる室外ボイラーとフードの設置工事、強化

磁器製食器の洗浄機、食器浸漬用移動タンク、立体炊飯器などの備品購入に
…… 2,650万円

放課後児童健全育成事業未実施8校区に対する平成13年4月事業開始に向けての工事費、初年度備品購入費、職員に対する事前研修の社会福祉協議会への委託料、電話加入料などに
…… 7,020万円

北条6丁目建設中で、完成後、大東市民のより多くの入所枠を確保するための社会福祉法人正徳会みどりの里特別養護老人ホーム、ショートステイ、デイサービス、在宅介護支援センターへの建設補助金に…… 7,930万円

社会福祉法人（仮称）青い鳥福祉会に対する知的障害者自活訓練事業施設整備補助金に…… 1,910万円

野崎・北条老人デイサービスセンターと在宅給食サービス事業の利用者増による委託料の増額として
…… 3,360万円

自転車対策費として府営末広住宅の第3期工事にともない廃止される住道駅南自転車駐車場の移転先の一部を確



3階建てにされる住道駅西自転車駐車場

社会福祉法人正徳会
みどりの里完成予想図



保するため住道駅西自転車駐車場を3階建てにし、現在414台の収容台数を976台に増やす整備事業の土地購入と建設負担金に

……1億5,310万円
などが計上されています。

国民健康保険特別会計では、平成6年度から単年度赤字が続き、^{*}収納率も年々低下し、累積赤字も7億2,490万円に達している事業の健全化を図る対策の一つとして、平成13年3月から保険税収納推進員6人を採用し、収納率向上に努めます。今回の補正では、その収納推進員の3月1カ月分の報酬として150万円が計上されました。

^{*} 収納率
収納率1%の改善で3,200万円の増収となります。

4月から水道料金を改定

本市の水道は、平成5年7月の料金改定以来、健全経営を保持してきましたが、大阪府営水道が平成10年7月から的高度浄水処理水の供給にともない、12年10月から18・3%増の料金改定を実施したため、本市においては年間約2億3,000万円の負担増になり、平成13年4月から3カ年の財政計画では平成15年度末に約8億9,000万円の欠損が見込まれることから、平均11・6%の料金改定が提案されました。

改定にあたっては、市民生活への影響を考慮し、一般家庭用月平均使用水量の20㎡までを据え置き、20㎡以上の各段階および臨時用の料金を引き上げ、浴場用については公共性を考慮して据え置きとする改定案に対し、今日の不況のもと、一般家庭用の使用水量月30㎡までの料金を据え置き、これによる減収分を300㎡以上の大口使用者分に転嫁してこれに充てる修正案が本会議に提案されましたが、賛成少数で否決され、原案どおり可決されました。

この他、水道の使用開始時に前納していたいただいている予納金制度が廃止されます。



給与改定で 1億790万円の減

平成12年度の国の人事院勧告に基づき、職員の給与や市長・議員などの期末手当(いわゆるボーナス)を減額するため関係条例の改正が行われました。

改正内容は、年間で0.2カ月分減額するものです。これにより職員、市長・議員など合わせて1億790万円の減となります。

職員の給与と関係では、扶養手当の改

定が行われ500万円の増となります。

第4次総合計画基本構想を 可決

本市では、昭和31年の市制施行以来、第1次から第3次までの総合計画を策定してきましたが、第3次総合計画が平成12年度をもって計画期間を終えることから、平成12年7月からの総合計画審議会での審議を経て策定された第4次総合計画基本構想が本議会で提案され、可決されました。

基本構想では、21世紀大東の将来の姿を「いきいき安心のまち、大東」とし、達成目標年を30年後と設定し、「生活核都市」「先端産業都市」「商業サービス都市」「環境レクリエーション都市」という多機能な複合都市化をめざします。

市民と都市の両者が安心と元気を兼ね備えるため、まちづくりの大綱としては **1** 互いに尊重し、健やかで、心やすらかに暮らせるまち **2** 多彩な個性が結び合い、心の通う楽しいまち **3** 安定した暮らしを支える環境が整ったまち **4** 個性が輝き、活力と魅力にあふれるまち の4つを基本目標としています。

また、平成13年度から10カ年を期間とする第1期基本計画も併せて示されました。

詳細は広報だいつ2月号を参照してください。

一般質問

今期定例会では、14人の議員から一般質問がありました。各議員から申し出のあった質疑を掲載しています。その他の一般質問は7ページの一覧表のとおりです。

介護保険導入後の問題点

問

利用者数、保険料の徴収率、市民からの苦情と、今後の利用者増に照らしての施設整備について答えてください。
また、守口・門真・四條畷の3市で介護保険事業を共同運営している「くすのき連合」に加盟する考えはありますか。

答

介護保険制度による本市の在宅の要支援・要介護者は現在1,265人で、施行前に比べ約1.5倍増加していることとなります。介護保険料の徴収率(平成12年10月納期分、12月12日現在)は、98.0%です。8月初めの保険料決定通知送付以降、千件を超える苦情・問い合わせがありました。利用に関しても苦情は約20件です。保険料の一律減免措置はすべきではありませんが、低所得者や施行前からの措置者に対しては、様々な対策を講じています。11月から各民生委員が「介護保険相談所」となり、より身近なところで相談が受けられるようにしています。

施設整備は、平成15年までのデイサービスセンターの新設、特別養護老人ホームの新設、増床の予定により、計画された整備数にほぼ達します。
「くすのき連合」への加盟にはメリ

学校給食調理の民間委託

ットとデメリットがあるので、今後もその状況や市民の意向などの把握に努めていきます。

問

(1)平成13年度に民間委託する学校名、委託業者の選定基準は何ですか。
(2)安全衛生面や給食の質などの点で、低下するものではありませんか。
(3)1食あたりの調理委託単価は?
(4)委託方式を再検討するべきではありませんか。

答

(1)調理室の状況や調理員の退職数などを勘案して、南郷小学校と住道南小学校で実施します。業者の選定基準は、衛生管理・安全性を優先させ、学校給食の役割をよく理解している、実績、調理技術共に十分であることです。
(2)献立作成と食材購入はこれまで通り教育委員会が行います。また、委託契約に際しては、調理師資格者の配置を義務づけ、本市の「調理作業基準」や「衛生管理マニュアル」の徹底を図ります。さらに、学校栄養士や市栄養士により、調理業務中と出来上がり後に検査を実施しますので、質が低下する心配はありません。
(3)1食約200円です。平成11年度で

学校教育をめぐる問題



問

(1)不登校問題にどのように取り組んでいますか。
(2)学校の施設・設備について、トイレの点検と改善、PCB(ポリ塩化ビフェニール)の使用実態と対策について答えてください。

答

(1)学生ボランティアとスクールカウンセラーを適応指導教室「ボイス」に配置し、週3回開室し、相談、対話、遊びなどを通じて情緒の安定を図り、自己回復力を引き出すよう努めています。スクールカウンセラーは週1回、

保護者や児童・生徒のカウンセリングを行い、専門的な立場から学校復帰への支援を行っています。

全中学校に「心の教室相談員」を置き、生徒の気軽な相談相手として生徒のストレスを和らげ、心にゆとりを保てるような環境整備に努めています。

(2) 学校トイレの破損は非常に多く、学校長の報告により、使用に支障のある箇所から随時修理しています。改善点として、補給機能のあるペーパーホルダーは、器具の取り替え時期に順次交換し、洋式便器と手すりについては、各階の男女トイレに1カ所ずつ設置していく計画です。

昭和49年以前に建設・増築した幼稚園と小中学校で、PCBを使用した蛍光灯の安定器(コンデンサー)が使用されているかどうかを調査しているところですが、結果が分かり次第、交換などの安全対策を講じていきます。



破損のひどい学校トイレ

放課後児童健全育成事業の充実

問

(1)平成13年4月から全小学校区で実施されることになった放課後児童健全育成事業で、放課後児童クラブが利用する施設の整備について答えてください。
 (2)保護者の就労実態を踏まえつつ、施設の利用日や利用時間、対象児童の年齢枠を拡大することはできませんか。
 (3)深野北小と諸福小学校区については、現在ある児童センターを活用することですが、果たす役割が異なるのはありませんか。

答

(1)新たに開設する8校区のうち7校区は余裕教室を活用し、1校区はプレハブを使用する予定で、空調機・流し台・給湯器・カーペットなどを整備します。
 (2)開所日・時間・利用年齢枠の拡大

放課後児童クラブ



問

は、指導員の体制や運営経費の面から困難であり、保護者の負担が増えることも予想されるので、現行のままで実施しますが、運営状況を見ながら検討していきます。
 (3)児童センターは、すべての児童の健全育成を目的としており、そこには放課後児童も当然含まれますので、今後の施設を有効に活用していく考えです。

保育所の現状について

(1)乳幼児の人権と発達保障についてどのように考えていますか。
 (2)市南西部の保育需要が増えているのにもかかわらず、朋来にある府の保育用地を返還するのはなぜですか。
 (3)増加する無認可保育所の実態を把握していますか？ そのような保育需要があるなか、公立保育所で定員割れがある原因は何ですか。

答

(1)平成12年度の厚生省「新保育所保育指針」をガイドラインに、子どもの人



園庭で遊ぶ保育所園児



市歌の制定を

問

21世紀を迎えようとしている今、郷土愛やふるさと意識向上のために、市歌を制定すべき時期にきているのではありませんか。

答

みなさんに歌っていただけるような「市歌」があれば、郷土への愛着もより育まれるものと確信します。平成13年は市制施行45周年にもあたり、周年記念事業の一環として市歌を公募するなど、実現に向けて検討していきたいと思えます。

今後の同和行政は？

問

(1)「同和对策特別措置法」の期限終了後も、現在の同和行政を続けますか。
 (2)「大東市同和事業促進協議会」のあり方を検討すべきではありませんか。
 (3)同和向け住宅の家賃滞納者が増えています。改善方法はありますか。
 (4)地元運動団体への市の補助金を見直す考えはありますか。

答

(1)差別が現存する限り同和行政を推進するのが本市の基本姿勢です。今後平成12年10月に設置した市人権擁護施設推進審議会の意見をいただきながら、国や府の一般施策を活用するなど創意工夫しながら、同和問題の解決に努めていく考えです。
 (2)当協議会がもつ3つの機能をそれぞれ、「審議機能は審議会へ」、「事業推進機能は地区協議会へ」、「啓発機能は啓発センターへ」と、分離させながら発展的解消を図れるよう取り組んでいます。

(3)平成11年10月の公営住宅法の改正により、同和向け住宅の家賃は約5〜8倍になり、長引く不況やリストラなどが原因の家賃滞納者が増加しています。対策として、分割納付の手続きや督促状・催告状の送付、個別訪問、呼び出しなど、法的措置にも配慮しながら徴収業務を強化します。
 (4)地区事業補助については、運動団体などに申し入れを行い、平成11年度から30%を削減しました。

歩道上の障害物と昇降機の維持管理契約について

問

(1)川中住道1号線(公園住道駅前住宅東側の道路)の歩道上にある照明灯は、車椅子はもちろん健常者の歩行にも支障があります。これを改善することはできませんか。

(2)住道駅デッキのエスカレーターや市庁舎・公共施設のエレベーターの維持管理契約を、設置会社系列と引き続き交わすのは、自由競争の原理から外れるのではないのでしょうか。

答

(1)川中住道1号線の照明灯は、幅1.5mの歩道上に、路肩より30cm離れて設置されています。道路構造令上では適切であるとはいえ、通行障害となっているのは事実です。現状のなかでの最も良い解決方法は、緑地部分を利用して歩道幅を拡げること、地元関係者と協議しながら検討していきます。

(2)住道駅前エスカレーターは、「屋外全天候型」という特殊性から、他業者でのフルメンテナンスは困難であると判断し、設置会社系列の専門業者と業



歩道上の照明灯支柱

務委託契約をしています。

市庁舎・公共施設のエレベーターについても、現状では、他社が安全性・緊急性を満たしたうえで完全に保守契約を履行することは困難なので、それぞれ設置会社系列の専門業者と随意契約をしています。委託金額は、請負業者に協力を求めながら決めています。

職員の意識改革とISO

問

(1)市職員の意識改革のために、また環境重視のまちづくりの推進のためにも、大東市が自治体として環境ISOの認証取得にチャレンジしてはどうでしょうか。

答

(1)環境ISOとは、事業所が環境方針・計画をもち、実行し、結果を自ら点検し、見直し、是正を加えるというサイクルを継続させながら、環境の管理レベルを向上させていくためのものです。環境ISOの認証を取得することは、環境保全への非常に有効な手段だと考えますが、取得に至るまでの事務量が膨大になるため全庁的な規模での取り組みが必要であり、関係部署間で調整を図ることから始めたいと思います。

(2)現在は、客観的数値である「経営事項審査結果通知書」の点数を基に、入札業者を格付けしているのですが、この方法との整合性を議論していく考えです。

JRの高架化について



混雑する観音道路踏切

問

JR 大東市御供田4四條驛市米崎間の高架化を、早期に実現するための働きかけは継続していますか。

答

平成2年に大阪府・JR西日本・四條驛市・大東市の4者で、「JR片町線連続立体交差計画検討会」を設置し、野崎駅・四條驛駅周辺の整備状況や、踏切道の交通量などについて調査を行った経緯があります。

高架事業の目的は、交通渋滞の解消や交通安全の確保などですが、この区間の幹線道路である府道大阪生駒線、国道170号線、国道163号線がすでに立体交差していることから、国などが事業採択する際の優先順位が低くなるため、現時点では高架そのものが困難だと言わざるを得ません。しかし、東西への往来は踏切がネックになり、まちの活性化が妨げられているという

生活保護行政について

問

被保護者の人権を守る立場から、「生活保護法」で規定されている指導・指示をどのように行っているのですか。

答

生活保護の目的に従い、被保護者が自立に向けて生活を維持・向上できるように、きめ細かな対応に努めています。生活保護受給に至った要因(生活・身体・就労)に好転の兆しが見えたり、自己努力で改善できるとみなされる段階では、それに必要な指導や指示を行っています。担当ケースワーカーだけで処理することが困難な場合は、課内のケース検討会において最善の方法を探します。

なお、指導や指示に対しての不履行が度重なる人に対して、保護の変更や停止、廃止の処分を行う場合は、弁明の機会を設ける旨を記載した文書で通知しています。

生活保護に係る件数の推移

| 年度 | 平成9年度 | 平成10年度 | 平成11年度 |
|------|---------------|---------------|---------------|
| 相談件数 | 679 | 777 | 743 |
| 申請件数 | 106 | 122 | 149 |
| 開始件数 | 102 | 110 | 129 |
| 廃止件数 | 102 | 105 | 132 |
| 保護件数 | 512世帯 757人 | 516世帯 756人 | 517世帯 752人 |

事実もあります。長期の課題として考え、引き続き関係機関と連携をとっていくつもりです。

21世紀のまちづくりについて

問

(1)女性センター、生涯学習センター、教育研究センター、災害情報センターなどのセンター構想 (2)戎大黒橋の安全対策 (3)市町村合併、について教えてください。

答

(1)市民が市政に参加するには、活動拠点となる施設が必要です。しかし、厳しい財政状況のなかで早急に新しい施設を作ることは困難なので、当面は、先行用地や公共施設を有効活用することに対応していく考えです。

(2)戎大黒橋については、現橋梁を活かしながらの拡張ができないかどうか、技術的な検討をしている段階です。これが可能ならば、地元関係者と協議し、13年度事業実施に向けて努力します。

(3)市町村合併は、自治体のあり方や住民の生活に大きく関わる重大問題なので、具体的な課題になった時は当然市民に対して情報を提供し、意向を的確に把握しながら共に議論を進めていく考えです。



安全対策が待たれる戎大黒橋

津の辺地区浸水対策

問

平成9年の集中豪雨で、愛真幼稚園付近の津の辺地区に浸水被害が発生しました。大阪府が管轄する浸水対策の進捗状況はどのようになっていますか。

答

大阪府が対応することになっている、抜本および緊急対策としての(a)下水道増補幹線工事 (b)大東四条堰幹線の外環状線サイホン部分の改良工事の2件については、市長から大東市選出の2名の府議会議員に要望し、平成12年10月の大阪府議会で取り上げられました。

その返答として、(a)については、津の辺地区の下流部である大東(二)増補幹線をまず先に行うこととし、平成13年度から着手する予定で国と協議しているとのこと。工期は3〜4年が必要で、設置されると、既設の流域幹線が増水した際には増補幹線に越流させて管内に貯留させることができる

その他の一般質問

- 第4次大東市総合計画基本構想について
- 行財政改革について(2件)
- 人事制度について
- 職員の意識改革について
- 大東市情報推進計画について
- IT(情報技術)革命の推進について
- 国民健康保険について
- ゴミ問題について(家電リサイクル法)
- 環境政策について
- 南灰塚朋来地区に交番所設置を
- 警察の特別警戒について
- 介護保険について
- 福祉施策について
- いきいきとした福祉・健康社会づくりについて
- 高齢者の生きがい対策の充実を
- 小中学校における日の丸掲揚について
- 南郷小の西日対策について
- 大東市奨学金の改定について
- 教育問題について(3件)
- 中垣内交差点を中心に交通・美観対策について
- 平野屋橋の改修について
- バリアフリーについて
- 歩行者の安全確保について
- 大東公園の整備について
- 府道諸福中垣内線進捗状況について
- 水路・道路の維持管理について
- 景観条例の制定について
- 治山・治水と自然環境問題について
- 駐車場問題について
- 開発公社について
- 人権行政について
- ホームレス(野宿者)対策について
- 休日の市民苦情電話の対応について
- 保育料などの口座振替について

答

(1)住みよいまちづくりのために、行政と市民のパートナーシップは不可欠です。そのためには、地域住民による自発的組織を活性化する場合づくりボランティア活動をまちづくりに活かすシステムづくり、活動の情報交換ができるネットワークづくりが必要です。本市にはどのようなやり方がふさわしいのか、検討していく考えです。



市民の声を行政に生かすには

問

(1)「市民参加型の行政運営」を推進するための環境整備を、どのように進めていくのですか。

(2)市民参加の一形態としての審議会は白紙から審議する 審議会委員を公募するなどして、運営ルールを改善してはいかかでしょうか。また、審議会を公開する考えはありませんか。

(1)住みよいまちづくりのために、行政と市民のパートナーシップは不可欠です。そのためには、地域住民による自発的組織を活性化する場合づくりボランティア活動をまちづくりに活かすシステムづくり、活動の情報交換ができるネットワークづくりが必要です。本市にはどのようなやり方がふさわしいのか、検討していく考えです。

(2)審議会は、広範で多様、専門的な行政課題について、あらかじめ諮問権者が示した問題点や検討すべき項目を審議し期限内に答申するもので、委員も学識、経験、利害関係などを考慮した選任になります。一方、「市民会議」の形態をとった場合は、すべて白紙の状態から討議したり、公募による委員の選任も可能であると考えます。どちらを選択するかは、テーマや条件によって決めることとなります。

審議会の公開については、できるだけ早い時期に行えるようにします。



審査結果は次のとおりです

12月定例会

11年度歳入歳出決算

- 一般会計……………認定(全員)
- 国民健康保険特別会計……………認定(全員)
- 交通災害共済事業特別会計……………認定(全員)
- 公共下水道事業特別会計……………認定(全員)
- 火災共済事業特別会計……………認定(全員)
- 老人保健特別会計……………認定(全員)
- 同和对策事業住宅新築資金等貸付事業特別会計……………認定(全員)
- 諸福中垣内線整備事業特別会計……………認定(全員)
- 都市開発資金特別会計……………認定(全員)
- 地域振興券交付事業特別会計……………認定(全員)
- 水道事業会計……………認定(全員)

12年度補正予算

- 一般会計(第3次)……………可決(多数)
- 国民健康保険特別会計(第1次)……………可決(多数)
- 介護保険特別会計(第2次)……………可決(全員)

条例の制定

- 排水設備工事に係る責任技術者および指定工事店に関する条例……………可決(全員)

条例の一部改正

- 職員の退職手当に関する条例等……………可決(全員)
- 市営住宅条例……………可決(全員)
- 交通災害共済条例……………可決(全員)
- 火災予防条例……………可決(全員)
- 水道事業給水条例……………可決(多数)
- 議会の議員の報酬および費用弁償等に関する条例等……………可決(全員)
- 老人医療費の助成に関する条例……………可決(多数)

その他

- 市道路線の認定……………可決(全員)
- 市道路線の変更……………可決(全員)
- 損害賠償請求事件に係る弁護士報酬の公費負担(3件)……………いずれも可決(全員)
- 第4次大東市総合計画基本構想……………可決(多数)

意見書

- 音楽療法士の国家資格制度の創設等を求める意見書……………可決(全員)
- 大阪府の市町村医療費助成補助率の見直しに関する意見書……………可決(全員)

請願

- 保育・学童保育の公的拡充を求める請願書……………不採択(多数)



次の定例会の
開催予定日です

- 3月 1日(木) 本会議
(議案上程・委員会付託・施政方針)
- 12日(月) 本会議(代表質問)
- 14日(水) 建設常任委員会
- 15日(木) 民生常任委員会
- 16日(金) 総務常任委員会
- 25日(日) 本会議(一般質問)
- 26日(月) 本会議(一般質問)
- 27日(火) 本会議(委員長報告・表決)

※26日(月)、27日(火)の本会議は一般質問の質問者の数などにより日程の変更もあります。

市議会を
傍聴しませんか

本会議を
市民課
ロビーで

市議会では本会議の様子を見ていただくため、モニターテレビによる中継を行っています。映像は本会議開催時に市民課ロビーや委員会室でご覧いただけます。

3月25日(日)
午前 10:00~正午、
午後 1:00~3:45
の予定です



議場の傍聴席は46席です。定員を超える場合は別室のモニターテレビでご覧いただけます。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

議会の活性化の環として、より開かれた市議会を目指し、市民の皆さんに議会を知っていただく機会を増やすために、昨年の9月定例会で好評だった夜間議会に続き、3月定例会では一般質問の一部を日曜日に開催します。一般質問とは、各議員から市の行政全般にわたり市長などに事務の執行の状況や将来に対する方針などの所信や報告を求め、疑問をたたくもので、1人の議員の持ち時間は質問・答弁合わせて50分です。

わかる
だいたし
市議会

日曜日に市議会が
開催されます